

# 自らの町は自らで守る！ 薩摩川内市消防団



▲ 消防局HP

問合せ先／消防局警防課 ☎(22)0125

本市では現在、1,204人の消防団員が市民の安心安全のため、日夜活動しています。消防団は「自らの町は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、住民有志により組織された消防機関です。普段は各自の職業に従事しながら、いざ災害が発生した際にはいち早く現場に駆けつけ、災害防衛活動などを行っています。

## ■本市消防団の主な活動

消防団は火災現場での消火をはじめ、地震や風水害といった自然災害時の消防活動など、さまざまな現場で活躍しています。また、災害発生時以外にも、各種防災訓練への参加や火災予防広報活動など、幅広い活動を行っています。



消防出初式

年の初め、消防機関全体の心意気を示す伝統的行事です。



水防演習

出水期に備えて、水防活動能力の向上と各機関の連携強化を図ります。



消防操法大会

消火技術の向上および消防団の士気高揚を目的とし、隔年おきに実施しています。

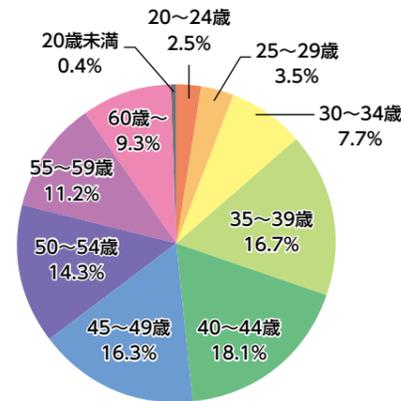
## ■本市消防団の現状 (R4.4.1 現在) と課題

### ◆本市消防団の定数と人員

方面隊名	定数	実員	充足率
団本部	49	43	87.8%
川内南方面隊	198	175	88.4%
川内北方面隊	172	162	94.2%
東郷方面隊	112	109	97.3%
川内西方面隊	106	83	78.3%
樋脇方面隊	126	114	90.5%
入来方面隊	99	95	96.0%
祁答院方面隊	104	95	91.3%
上甌方面隊	137	121	88.3%
下甌方面隊	142	135	95.1%
機能別団員	63	72	114.3%
合計	1,308	1,204	92.0%

単位：人

### ◆消防団の年齢構成



※機能別団員除く  
平均年齢：45.3歳

左記のとおり、消防団員の定数不足と高齢化が進んでいます。消防団は、火災発生時や災害発生時にいち早く現場に駆け付け、初期消火や消防活動などを担う地域防災の重要な組織であり、若手団員の確保が大きな課題となっています。

イメージキャラクター  
薩摩川内ウーカンくん



**急募**

あなたの力が 필요합니다！  
**消防団員を募集しています！**

入団資格は18歳以上で、薩摩川内市に居住、勤務または通学している方なら男性、女性問わず入団できます。皆さんの入団をお待ちしています。詳しくは消防局警防課までお問い合わせください。

# 市民とデザインする10年後の未来

薩摩川内市まちづくりデザイン会議



## 薩摩川内市まちづくりデザイン会議

### 薩摩川内市まちづくりデザイン会議とは…

本市のまちづくりの指針である「第3次薩摩川内市総合計画」の策定に向け、市民自身が長期的視点に立ち、市のあるべき姿を展望しながら、まちづくりについて調査・研究を行うために設置されたものです。会議は全6回を予定しています。

### 第1回まちづくりデザイン会議開催

7月30日(土)、国際交流センターで第1回会議を開催しました。

会議の委員は、各種団体から推薦された方や公募により選ばれた方の他、高校生・大学生など62人。

第1回目となる今回は、委員



の皆さまに委嘱状の交付を行い、代表して赤崎弘昭さんが委嘱状を受け取りました。

委嘱状交付後、委員はそれぞれテーマの異なる4つの分科会(まちづくり分科会、暮らし・安全分科会、福祉・教育分科会、産業振興分科会)に分かれ、「薩摩川内市の好きなところ」をテーマに、参加者一人一人が意見を書いたカードを模造紙に貼り付け、整理するワークショップを行いました。

ワークショップでは自然や歴史、食、住など、委員それぞれが感じている本市の好きなところについて、さまざまな意見が交わされ、非常に活発なワークショップとなりました。

### 今後の予定

今後は、まちの課題や10年後のビジョン、その実現に向けたアイデアなどについて話し合い、来年1月にその意見・アイデアを提言書として取りまとめられる予定です。

本会議で活発な議論が重ねられ、持続可能な輝かしい未来に向けたビジョンが描かれることが期待されます。

問合せ先／本庁企画政策課

政策G  
(内線4834)

